



進路だより

第3号 令和元年 8月28日
宮城県立石巻支援学校
進路指導部

夏休みが終わり、児童・生徒の元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏も、本当に夏らしい夏でした。充実した夏休みを過ごせたことと思います。保護者の皆様の御理解御協力に感謝申し上げます。

各学部での進路達成に向けた学習を御紹介いたします。一見、進路とはかけ離れたように思われる活動でも、様々な経験を通して身に付けたことは、将来の自立へとつながっていきます。



高等部 ～「校内実習」～

今年度、高等部の実習の内容や方法が大きく変わりました。これまで年に1回の施設実習が2回に増え、その期間中、学校内を事業所や施設作業所に見立て活動する校内実習を行うことになりました。



校内実習では、「ミ・アモーレ」や「石巻雑巾縫製会社」、「YYカンパニー」、「H・T・S」の四つのグループに分かれ活動しました。ペットボトルのキャップやラベルをはがしつぶすなどのリサイクル作業、1枚のタオルを切る→アイロンを掛ける→ミシンで縫うなどの一連の作業から雑巾を作り上げる作業など、それぞれが卒業後の進路を見据え、働く目的で取り組みました。一人一人が自分の役割を意識して取り組んでいる姿が多く見られた3週間でした。

中学部～「2年生 電車に乗ってでかけよう」

6月28日（金）にKIBOTCHA(キボッチャ)に出掛けてきました。あゆみの駅から野蒜駅まで電車に乗りました。切符の買い方や電車の中での過ごし方など、事前の練習で身に付けた力を発揮して、公共交通機関を利用することができました。

KIBOTCHAに着いてからも、お昼ご飯の注文や支払いを自分でするなど、学校の学習だけでは経験できない貴重な社会体験をしてきました。

今回の校外学習を終えて、生徒たちは一周り大きく成長することができました。



小学部～「6年生 修学旅行」

7月3日、4日に山形方面に行きました。シベールファクトリーの見学やリナワールドでの活動、陶芸体験、ホテルでの食事や大浴場での入浴、家族へのお土産買い等、小学部6年間の学習を生かして、いろいろな体験をしてすることができました。




What's “福祉サービス”？Ⅱ

今回は、高等部を卒業後に利用するサービスについて簡単に解説します。小学部・中学部にお子さんのいる御家庭も是非御一読ください。

就労継続支援 A 型は、企業で働くことが困難な方であって、雇用契約に基づき、継続的に就業が可能な 65 歳未満の方に対し、生産活動、その他の活動の機会の提供、その他の就職に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練・支援が受けられるサービスです。

対象者とは…


- ① 就労移行支援事業を利用したが、企業等の雇用には結びつかなかった方
- ② 特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等の雇用には結びつかなかった方 等です。

 企業で働くことが難しい人が、雇用契約を結んで働くことができる施設です。利用期限はなく、都道府県ごとに定められている最低賃金を受け取りながら、企業で働くための訓練を行い、一般就労への移行を目指します。

就労継続支援B型は、企業で働くことが困難な方に対し、雇用契約を結ばずに働く場所が得られるサービスです。生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な訓練などの福祉サービスが受けられます。

対象者とは…

- ① 就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された方
- ② 就労経験がある方であって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった方 等です。

 企業で働くことが難しい人が、雇用契約を結ばずに、働くことができる施設です。利用期限はなく、各施設が定めた工賃を受け取りながら、企業で働くための訓練を行います。B型を利用する人は、「就労アセスメント」を受ける必要があります。（進路の手引き9ページ参照）



いつもお手元に
この2冊!!



施設見学の流れ

1. 気になる施設を探す

進路の手引き、サービス事業所ガイドブック、周囲の方から得た情報、インターネットの情報などが情報源

2. 施設に連絡をする

進路の手引きにある電話番号に電話をして見学日時の確認をします。

3. 見学をする

事前に施設の方に聞いてみたいことなどを考えておくといかもしれません。約束の時間に遅れそうなときは連絡をお願いします。

施設見学を考える参考資料として、進路の手引きと事業所ガイドブックは大切に保管していただければと思います。分からないことがあれば、進路指導部（大森、中鉢）へお尋ね下さい。